



鴻巣西中通信

学校だより No.9

学校教育目標 「心豊かで たくましい 西中生」
公式ホームページ <https://konishi-j-konosu.edumap.jp/>

鴻巣市立鴻巣西中学校
鴻巣市大間1161番地
令和8年1月8日

成長できた自分は刻まれる

校長 三杉 紀文

明けましておめでとうございます。空気が乾燥しており、体調を崩しやすい季節です。生徒たち、教職員共に体調管理に気を配りながら過ごしていきたいと思えます。本年もどうぞよろしく願いいたします。

さて3年生は、すでに県内私立高校の出願手続きが始まり、1月22日からは入学試験も本格的にスタートします。その後も私立、県公立の各上級学校の入学試験や合格発表が断続的に続き、3年生にとって試練の時期です。

こうした上級学校の入学試験や中学校の卒業という転機を見据えて、10月から3年生一人一人と放課後に校長室で校長面接を行っています。3学年職員から面接の事前指導を受けていること、生徒が校長室に入る経験がほとんどない（さらに校長と直接話をしたことがない）ことなどから、校長面接の際、ほとんどの3年生が緊張して校長室へ入ってきます。3年生の生徒たちにとっては大変な時間だったかもしれませんが、私にとっては3年生の生徒たちと直接会話することができ、生徒たちの現状を知れる大変貴重な時間になっています。

私が3年生に共通して尋ねていることは大きく2つです。一つ目は中学校卒業後の自分の進路です。内容やどこまで見通しを立てているかは一人一人違いますが、中には大変具体的に自分の将来設計を立てている生徒もいます。また、当面の進学を考えている上級学校で力を入れたいこと、やってみたいことなどを力強く語ってくれる生徒もいます。自分は何が好きなのか、何をしたいと思っているのか、熱量をもって生徒が話してくれるのを聞くと、何かエネルギーをもらっているような気持ちになります。さらに生徒が関心をもったきっかけとして、生徒自身の体験、保護者や学校の教職員の影響、学校の授業や行事などがあり、予想以上に学校の影響が大きいことも改めて実感します。

共通して尋ねたことの2つ目は、中学校3年間で一番印象に残っていることです。内容は、学校行事や部活動などが多かったです。また、印象に残った理由は、仲間関係が広がったり深まったりしたこと、大人でなく自分たちで決めて実行できたこと、今まであまりできなかったことができるようになったこと、などが多かったです。つまり、生徒たちは自分自身の成長を実感できた時に価値を見出していることが分かります。これは本校の目指す学校像「明るい教育環境で学力向上を目指す学校」に関連する事象です。「学力向上」とは点数だけでない総合的な力の向上のことであり、生徒がそうした成長を実感できる機会をいかに生み出していか、その重要性を改めて実感します。

生徒たちが自分の目指したいこと、自分の成長できたことをそれぞれ大切にすることで、困難を乗り越える力に変えていけるよう支援していきたいです。